



人権教育への対応

校長 中澤 正明

12月4日（水）から10日（火）は「人権週間」です。

新潟県では、14の人権課題（①女性 ②子ども ③高齢者 ④障害者 ⑤同和問題 ⑥外国人 ⑦感染症患者等 ⑧新潟水俣病被害者 ⑨北朝鮮による拉致問題 ⑩犯罪被害者やその家族 ⑪刑を終えて出所した人等 ⑫インターネットによる人権侵害 ⑬様々な人権問題 ⑭性的指向・性自認を理由とする偏見差別）を取り上げ、課題解決に向けた取組を進めているところです。

これら人権課題の解決のためには、私たち一人一人が様々な人権問題を自分以外の「誰か」のことではなく、「自分事」として捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが大切です。

12月10日は「人権の日」でした。人権週間は人権を大切にすることを広める活動を展開することが目的です。

板倉中学校においても11月は全クラスが3時間ずつ人権教育、同和教育についての学習を行い人権や差別について深く考える機会としました。

また、小学校と合同で、11月7日（木）には「人権を考える講話」として、講師をお招きして、『性の多様性を考える - みんなが暮らしやすい世の中にするためには - 』という演題でお話をいただきました。

さらに、11月28日（木）には、「いじめ見逃しゼロスクール集会」として、講師をお招きして「いじめをしない、許さない、見逃さない」という強い思いを共有しました。

これら様々な人権教育、同和教育の学習をとおして、特にトランスジェンダー（出生時に割り当てられた性と、自身で認識している性（性自認）が異なる人のこと）についての講演を興味深く拝聴させていただきました。

以前はよく日常会話において、「男だから…」「女らしくしなさい…」などという表現を使ったり、耳にしたりしたことがあります。これは、人の性に関わる表現ですが、このようにいわれることに強い違和感や苦痛を感じる人が必ず周りにおいて、

人と人との関係において私たちは十分に配慮しなければいけません。

トランスジェンダーは、人が生きていく上で保証されなければならない権利、人権課題として認識しなければいけません。このことについて、生徒への指導は人権教育資料において推進が求められていますが、まだまだ手探りの状態です。今回のこの講演を推進の第一歩としてトランスジェンダーに関する認識を十分なものとしてまいります。

文部科学省による啓発資料では、該当生徒が学校生活を支障なく行えるための配慮事例として、トイレの使用、宿泊行事での部屋割りなど、既に具体例が提示されています。性の自己認識の違いが多用であることを鑑み、全ての生徒が学校生活を滞りなく過ごせるように、今後様々な配慮を進めてまいります。

当校が人権教育で大事にしていることは、生徒の人権感覚（人権が守られていることを感知しこれを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されている状態を感知しこれを絶対に許さないという感覚）を磨き、人権意識（人権が大事されていることを肯定し、逆に侵害されていることの問題を認識し人権侵害を解決せずにはられないとする意識）を高めることにあります。

学校だけでなく、私たち大人、全ての人が子どもたちの人権を守り、人権を大切にできるモデルとなることが必要不可欠です。是非、御家庭でもこの機会にお子さんの人権を大切にしているか、大人がモデルになっているか、人権について一緒に考えてみてください。

今後も生徒の人権感覚を育むために教職員は人権に関する研修、いじめ防止等の研修を行い、自らの人権感覚、人権意識を高めています。

結びに、本年中に保護者・地域の皆様から賜りました御支援、御協力に感謝申し上げますとともに、どうぞ良いお年をお迎えください。

《 11月～12月のおもな出来事 》

絆タイム

11月19日（火）に、絆タイムが行われました。1～3年生で編成された7人前後の縦割り班で、生徒会総務が企画した5つのミニゲームとクイズに挑戦しました。カードに書かれたアルファベットを並び替えて1つの単語をつくる並び替えゲームや置いてあるカードを自分のチームの色にしていくカードゲームなどを楽しみました。どの班も協力しながらゲームをしていて、終始笑顔が見られました。



いじめ見逃しゼロスクール集会

今年度も、11月28日（木）に板倉小・豊原小の6年生の児童と板倉中の生徒が一同に会して、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。それぞれの学校が行った活動を、小学生は全員で、中学生は総務委員が代表して発表しました。どの活動も、仲間との絆を深め、居心地よく学校生活を過ごせるようにという願いが表れた素晴らしい活動でした。活動発表のあとは、オダニハジメ様の講演「オダニハジメのお笑い授業ーみんなちがってみんないいー」をお聞きしました。ゲームや話し合い活動などを取り入れてお話くださり、子供たちは楽しく学ぶことができました。



【 生徒感想 】

- 今日の授業では、一人一人の個性を大切にすることの大切さを学びました。男女や学年関係なくグループを作ってコントをしたり、褒め合ったりしたことで、今まであまり関わったことのない人たちとも仲を深めることができました。これからもいろいろな人と関わり合って、みんなが明るく楽しい学校の雰囲気を作りたいです。
- 一人一人の個性をもっと大切にしようと思いました。色々な人の笑顔が見られたし、私自身も笑顔になれたので、すごく楽しかったです。他学年の人とも交流できて、よかったです。



生徒会役員選挙

12月3日（火）に、立会演説会・役員選挙が行われました。今回の選挙は、生徒会長、副会長、応援団長、合わせて5名の生徒が立候補しました。板倉中の伝統を引き続きながら、さらにより良い学校にするために、その決意を熱く語ってくれました。立候補者も責任者も、落ち着いた様子で堂々と演説を行い、大変素晴らしい時間となりました。演説を聞いていた生徒も真剣に話を聞き、厳粛な雰囲気投票が行われました。

投票の結果、生徒会長にMさん、生徒会副会長にNさん、Hさん、応援団長にSさんが選ばれました。当選した、しないに関わらず、強い思いで立候補してくれた皆さんには、敬意を表したいと思います。来年度の取り組みに期待しています。

また、今回の立会演説会・役員選挙は、選挙管理委員会の皆さんのおかげで、スムーズに会が行われました。早い時期からの準備、当日の運営等、ありがとうございました。



1年地域探訪・PTA親子レク

11月21日（木）に、「地域を知ろう」を合言葉に、1年生は板倉区の3つの施設（地すべり記念館・やすらぎ荘・ふしんの里記念館）と箕冠山を訪れました。それぞれの場所で、担当の方から話を伺い、たくさんの発見をすることができました。お忙しいところ、親切に対応してくださった職員の皆様に感謝いたします。また、12月4日（水）には、親子PTAを実施し、様々なゲームに親子でチャレンジしました。参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



地域探訪：地すべり記念館



地域探訪：箕冠山で記念撮影



親子PTA：
お母さんの中学時代のお話

栄光の記録 各部の大会結果

□ 吹奏楽部 12月7日(土) 上越地区アンサンブルコンテスト **金賞**

曲名 マカームダンス ～8人のフレキシブルアンサンブルのために

Sさん Hさん

Sさん Mさん

Yさん Uさん

Kさん Nさん

なお、吹奏楽部は、12月22日(日)に、西関東アンサンブルコンテストの出場権をかけて、上越文化会館で行われる、新潟県中学生代表選考会に出場します。



吹奏楽部 アンサンブルコンテストを振り返って 部長 Sさん

12月7日に行われたコンテストでは、金賞、そして代表選考会への出場権をいただくことができました。私たちは今回のこの曲を、2年がかりで仕上げてきました。3年生の先輩たちが作ってくださったベースがあったおかげで、今回の賞に結びついたと思っています。

22日に行われる代表選考会に向けて、さらに団結し、私たちらしい雰囲気のある演奏をし、上越文化会館をわかせてきます。応援よろしくお願ひします。

《 12月～1月の主な予定 》 ※ 予定は変更することがあります。あらかじめ御了承ください。

12月20日	(金)	2学期終業式
22日	(日)	吹奏楽部:新潟県アンサンブルコンテスト(上越文化会館)
28日	(土)	閉庁日(1月5日まで)
1月9日	(木)	3学期始業式
10日	(金)	3年生 実力テスト
20日	(月)	避難訓練
21日	(火)	1・2年生 単元テスト 午後:新入生授業体験、部活動体験 3年生 私立高校入試(3限後下校、給食なし)
24日	(金)	生徒総会・引継ぎ式
28日	(火)	3年生三者面談(~30日(木))

〔お 願 い 〕

◆◆◆ 板倉中学校のWebサイトについて ◆◆◆

- ・ 生徒たちの活動の様子が閲覧できます。随時更新していますので御覧ください。
- ・ 各種申請書や許可書は、右QRコードから読み取りをお願いします。

◆◆◆ 緊急連絡電話について ◆◆◆

- ・ 板倉中学校:0255-78-2013 板倉中学校緊急電話:080-7189-1092(平日)
- ・ 上越市教育委員会緊急電話:080-2371-0781(土日や祝日、学校閉庁日)

